

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 5 年度の事業報告書

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ともだち村

1 事業の成果

令和 5 年度は、施設では受入れ困難とされ、行き場を失いつつあった「透析患者」の受入れを、特定施設入居者生活介護事業のグランドヒルズアウルの丘にて受入を開始。更なる地域福祉の発展につなげることが出来た。また今後起こりうる自然災害を踏まえ、災害弱者である独居高齢者や高齢者世帯の避難受け入れ先として、北山田地区福祉避難所としての運用を玖珠町役場と協議を重ねている。また住宅型有料老人ホームリビング山茶花においては、受入れ定員の増床（36 名定員→40 名定員）を予定。更なる地域福祉の発展に貢献できるよう取り組み開始。

令和 6 年 2 月、リビング山茶花において新型コロナウイルス感染症の集団感染（クラスター）発生。利用者 14 名及び職員 3 名の合わせて 17 名が罹患。約 1 カ月における感染対応により、利用者の受入れ制限や感染対策費や罹患利用者対応職員の配置等で人的投資及び経費負担増大となった。普段よりウイルスを施設に持ち込まない心がけとして、職員へは N95 マスク着用とフェイスシールド着用を徹底していたが、防ぐことが出来なかった。今後も感染症の脅威による運営ひっ迫は起こりうるだろう。これらに備え、BCP（事業継続）の運用を徹底していきたい。

閉鎖中の 2 事業（居宅介護支援事業、通所介護事業）については廃止。新規事業（認知症対応型共同生活介護事業、訪問看護事業、障害福祉サービス事業、介護輸送事業）の着手に関しては、外的環境等の変化により、事業内容の再度検証を行う必要がある。ブラッシュアップ及び変更も視野に入れ、具体的な展開をはかる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人 数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
① 住宅型有 料老人ホー ム事業	ひとり暮らし等で在宅での生活が困難 になった高齢者が共同生活をおくるこ とを支援する。	(A) 通年 (B) 有料老人ホ ーム「リビング 山茶花」 ※下記③、⑧、 ⑨の事業と兼任 含む (C) 20 人	(D) 「リビン グ山茶花」・・ 介護状態と なった高齢 者 36 人 (E) 36 人	38,649

		(専従7人兼務 13人)		
②介護保険法に基づく居宅介護支援事業	人材確保困難であり、既存事業の安定的継続及び新規事業展開の着手のため、休止中から廃止とする	(A)廃止		0
③介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業	要支援状態となった場合においても、可能な限り居宅において能力に応じ自立した日常生活が送れるよう、必要な日常生活上の世話をを行うことにより社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持ならびに家族の身体的精神的負担の軽減を図る。	(A)通年 (B)ともだち村訪問介護事業所 (C)17人 (専従3人、兼務14人)	(D)九重、玖珠、湯布院、小国、日田、天瀬地域において要支援状態となった高齢者 (E)10人	109,884 下記⑧、⑨と合算
④介護保険法に基づく特定施設入居者生活介護事業 介護予防特定施設入居者生活介護事業	要介護状態や一人暮らしが困難となった場合においても、可能な限り高齢者個々のニーズや目標に応じたプログラム(転倒・骨折予防、筋力向上トレーニング、痴呆予防、低栄養予防、気道感染予防、口腔ケア等)によって高齢者の健康の維持・増進を支援するとともに生きがいの創造を支援する事業	(A)通年 (B)グランドヒルズアウルの丘 (C)31人	(D)九重、玖珠、湯布院、小国、日田、天瀬地域において要介護状態となった高齢者 (E)55人	200,624
⑤介護保険法に基づく短期入所生活介護事業 短期利用特定施設入居者生活介護事業	要介護状態や一人暮らしが困難となった場合においても、短期(ショートステイ)にて特定施設への受入れを行い、高齢者の健康の維持・増進を支援する事業	(A)通年 (B)グランドヒルズアウルの丘 (C)31人	(D)九重、玖珠、湯布院、小国、日田、天瀬地域において要介護状態となった高齢者 (E)5人	上記④と合算
⑥介護保険法に基づく認知症対応型共同生活介護事業	認知症(急性を除く)の高齢者に対して、共同生活住居で、家庭的な環境と地域住民との交流の下、入浴・排せつ・食事等の介護などの日常生活上の世話と機能訓練を行い、能力に応じ自立した日常生活を営めるようにする事業。 ※対象利用者の変更も視野に入れ、事業	(A)調整中 (B)九重町		0

	内容の再協議を行う予定			
⑦介護保険法に基づく訪問看護事業	要介護；看護状態になっても可能な限り、医療機関との連携のもと在宅ですごせるよう支援する	(A)事業開始難航 ※R5年3月:1名、R6年2月:1名(非常勤)の人員確保できたが、事業開始には至っていない。		0
⑧介護保険法に基づく訪問介護事業	要介護状態となった場合においても、可能な限り居宅において、能力に応じ自立した日常生活が送れるよう、入浴・排泄・食事の介護その他の生活全般の援助を行う	(A)通年 (B)ともだち村訪問介護事業所 (C)16人	(D)九重、玖珠、湯布院、小国、日田、天瀬地域において要支援・要介護状態となった高齢者 (E)36人	109,884
⑨介護保険法に基づく通所介護事業	人在確保困難であり、既存事業の安定的継続及び新規事業展開の着手のため、休止中から廃止とする	(A)廃止		0
⑩障害者の日常生活及び、社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する ※事業内容の再協議を行う予定	(A)事業コスト確保及び人員確保難航		0
⑪道路運送法に基づく介護輸送事業	要介護状態となり、ひとりでは外出が困難な高齢者障害者等の外出を支援する。	(A)車両購入予算確保及び人材確保 (B)グランドヒルズアウルの丘		0

令和5年度活動計算書

(経理事務所)

令和5年4月1日～令和6年3月31日まで

P 1

特定非営利活動法人ともだち村

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	0	
賛助会員受取会費	0	0
2. 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	0
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	1,277,466	
国庫助成金	2,311,578	
		3,589,044
4. 事業収益		
①住宅型有料老人ホーム事業（リビング山茶花）	38,649,043	
②住宅介護支援事業	0	
③介護予防・日常生活支援総合事業 （⑧訪問介護事業の収益に含まれる）	0	
④特定施設入居生活介護事業 介護予防特定施設 入居者生活介護事業	200,624,162	
⑤短期入所生活介護事業 短期利用特定施設 入居者生活介護事業（④事業の収益に含まれる）	0	
⑥認知症対応型共同生活介護事業	0	
⑦訪問看護事業	0	
⑧訪問介護事業	109,884,570	
⑨通所介護事業	0	
⑩障害福祉サービス事業	0	
⑪道路運送法に基づく介護輸送事業	0	
		349,157,775
5. その他収益		0
経常収益計		352,746,819
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
給料手当て（有料老人ホームリビング山茶花）	6,347,035	
給料手当て（特定施設入居者生活介護アウルの丘）	99,913,771	
給料手当て（訪問介護事業）	68,417,751	
賞与（訪問介護事業）	8,698,748	
賞与（特定施設入居者生活介護アウルの丘）	15,758,408	
法定福利費	27,292,679	
福利厚生費（制服、慰労等）	1,280,685	
退職金	920,832	
人件費合計		228,629,909
(2)その他経費		
旅費交通費	763,149	
通信運搬費	1,272,113	
消耗計器備品費	251,502	
消耗品費	3,288,239	
修繕費	1,533,158	
印刷製本費	40,639	
燃料費	1,110,640	
光熱水費	12,954,748	
地代家賃	48,016,000	
保険料	1,980,430	
諸謝金	1,587,400	
租税公課	690,300	
負担金支出	159,280	
寄付金支出	10,000	
委託費（ゴミ搬出業者、保安協会、大日、浄化槽等）	6,559,352	
保険衛生費	194,228	
本人支給金（入院・死亡等による返金分）	2,696,620	
葬祭費	383,000	
研修費	121,480	
広報費	0	
諸外費	384,484	

	食事提供費	27,667,731	
	教養娯楽費	334,298	
	徴収不能額	0	
	リース料	0	
	雑費	805,627	
	その他経費合計		112,804,418
	事業費合計		341,434,327
2.	管理費		
	(2)その他経費合計		
	建物減価償却額	1,309,248	
	車両運搬具減価償却額	4,702,416	
	計器備品原価償却額	3,985,834	
	ソフトウェア減価償却費	1,659,548	
	減価償却合計	11,657,046	
	その他経費合計		11,657,046
	管理費合計		11,657,046
	経常費用計		353,091,373
	当期経常増減額		△ 344,554
III	経常外収益		
	受取利息	1,028	
	受取配当金	24,400	
	雑収益	386,397	
	繰入金収入	2,400,000	
	経常外収益計		2,811,825
IV	経常外費用		
	繰入金支出	2,400,000	
	支払利息	51,819	
	経常外費用計		2,451,819
	経常外収益計		360,006
			15,452
V	特別利益(損失)		
	建物売却益	0	
	車両運搬具売却益	28,720	
	計器備品売却収益	0	
			28,720
	リース資産売却損	0	
			0
	特別利益計		28,720
	税引前当期正味財産増減額		△ 13,268
	法人税、住民税及び事業税		121,000
	当期正味財産増減額		△ 134,268
	前期繰越正味財産額		139,232,561
	次期繰越正味財産額		139,098,293

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 ともだち村

(単位:円)

科 目	金	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	6,407,385	
当座預金	417,222	
普通預金	109,131,765	
未収入金	39,884,363	
前払費用	192,060	
立替金	8,605,223	
仮払金	132,050	
未収還付法人税等	5,135	
流動資産合計		164,775,203
2 固定資産		
建物	8,677,913	
構築物	510,752	
車両運搬具	9,598,202	
什器備品	6,629,673	
リース資産	2,620,838	
ソフトウェア	3,317,408	
敷金	304,000	
保険積立金	12,152,000	
出資金	3,050,000	
固定資産合計		46,860,786
資産合計		211,635,989

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人 ともだち村

科 目	金	額
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	180,609	
未払法人税等	121,000	
未払消費税等	322,400	
未払費用	17,735,416	
前受金	353,380	
預り金	1,152,603	
短期借入金	34,804,000	
流動負債合計		54,669,408
2 固定負債		
長期借入金	3,258,000	
預り敷金	7,003,450	
長期未払金	7,606,838	
固定負債合計		17,868,288
負債合計		72,537,696
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		139,232,561
当期正味財産増加額		-134,268
正味財産合計		139,098,293
負債及び正味財産合計		211,635,989

5年度 特定非営利活動に係る事業会計 財産目録

令和6年 3 月 31 日現在

(特定非営利活動法人 ともだち村)

科	目	金額	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	115,956,372	
	現金	6,407,385	
	当座預金	417,222	
	普通預金	109,131,765	
	未収入金	39,884,363	
	前払費用	192,060	
	立替金	8,605,223	
	仮払金	132,050	
	未収還付法人税等	5,135	
	流動資産合計		164,775,203
2	固定資産		
	建物	8,677,913	
	構築物	510,752	
	車両運搬具	9,598,202	
	什器備品	6,629,673	
	リース資産	2,620,838	
	ソフトウェア	3,317,408	
	敷金	304,000	
	保険積立金	12,152,000	
	出資金	3,050,000	
	固定資産合計		46,860,786
	資産合計		211,635,989
II	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	180,609	
	未払法人税等	121,000	
	未払消費税等	322,400	
	前受金	353,380	
	未払費用	17,735,416	
	預り金	1,152,603	
	短期借入金	34,804,000	
	流動負債合計		54,669,408
2	固定負債		
	長期借入金	3,258,000	
	預り敷金	7,003,450	
	長期未払金	7,606,838	
	固定負債合計		17,868,288
	負債合計		72,537,696
	正味財産		139,098,293